

テレワーク・一人拠点配属といった環境でも安心。新人同士が共に学ぶことを支援するプログラム オンライン通年伴走型 新人フォロー研修 「新入社員共育プログラム」サービス提供開始

企業における経営・人事課題の解決および、事業・戦略の推進を支援する株式会社リクルートマネジメントソリューションズ（本社：東京都品川区 代表取締役社長：山崎 淳 以下、当社）は、2021年12月、オンライン通年伴走型新人フォロー研修「新入社員共育プログラム」のサービス提供を開始しました。「新入社員共育プログラム」は計6回の継続的なフォローセッションを行う、約1年間にわたる研修プログラムです。

社会へ出て1年目。孤立を感じ、自分を見失い、元気を失っていく新入社員は少なくありません。「新入社員共育プログラム」は、参加者同士で現状や悩みを共有しながら、成長へのモノの見方、感じ方、取り組み方を身に付けるオンライン新人研修。身近なテーマを題材に議論を重ねることを通じて、自分自身で答えを導き出せる、自発的な新人の育成をめざします。

* 詳細は当社 Web サイト

(https://www.recruit-ms.co.jp/service/distributed-online/new_recruits/) をご覧ください。

1. プログラムの概要

● 研修の5つの特長

1. オンライン3時間のセッション（6回）で、配属から1年目の終わりまで伴走する

数日間といった従来のフォロー研修と違い、継続的にセッションを実施し、学び・実践・振り返りのサイクルを実現。改めて自分を見直し、一人悩む日々から解放されたリフレッシュする機会を多く提供します。

2. 実体験の見方・感じ方にフォーカスして、キャリアの土台を作り、未来につなげる

「ミスをする」という新入社員が必ず一度は直面する瞬間。ミスを恐れ守りに入ってしまうか、それとも飛び込んでみるか。つまずきがちな問題が起きる場面を中心に、「糧にするための向き合い方」を感覚から養っていきます。

3. ゲーム感覚のコミュニケーションで参加者同士の感覚の違いを楽しむ

実際起きたことに対して「こう考える、感じる、どうする」と参加者同士で自由に交流します。そこに正解はなく、何を言ってもひとつの仮説としてOKという自由な場は、驚きと新たな発見にあふれた刺激的な場になります。

4. 自己選択を支援する場により、実践へと行動するエネルギーを引き出す

人は自身で現実を見つめ、自ら選択をした時、最も力を発揮できます。正解を教わるのではなく、選べる選択肢を明白にして自己選択を促すことで、力強く元気な、前のめりの状態で問題と向き合っていきます。

5. 個人の状態をタイムリーに把握できるため、人事・教育担当者にもメリット

一人ひとりのコンディションをタイムリーに把握できることは、時期を分散して開催するもうひとつのメリット。仕事の進捗や精神面での状態で気になる新入社員を、事前に把握し個別にフォローすることができます。

Press Release

2021年12月16日

- 適正人数・形式
 - ・ 1クラス 5名～最大20名
 - ・ オンライン会議ツールのZoomやTeamsを使ったライブ・セッション
- 所要日数・時間
 - ・ 現場配属前後をスタートに翌3月まで 全6回 1回3時間
(時期・回数・テーマなどカスタマイズ可能)

2. 標準プログラム・全6回の概要

年間を通じて成長のきっかけを掴む「オンライン・ライブセッション」

	1回目 (目安6月)	2回目 (目安7月)	3回目 (目安9月)
主要テーマ	なんでも言い合える関係をつくる	小さな努力・試行錯誤に注目する	【典型的ケース】結果を出したいのに、出せない
内容詳細	人生のエピソードを素材に、選択決定のゲームを行う。自分だったら何を感じ、どのように対処していたのか。参加者同士で自由に意見を出し合う中で発見と驚きを楽しみながらお互いの理解を深めるセッション。	「できないこと」には自分自身も、周りも自分が行きがちに。不安や自信喪失感が高まる時期だからこそ、一人ひとりの小さな努力や工夫に着目し、自らの自信を取り戻し、新たな実践へのヒントを得る機会になります。	結果を出すという思いや努力は大切。しかしどんなに頑張っても、知識や経験が少ない新入社員はなかなか結果が出ず、心が折れることも。「結果を出す」プロセスで自分の力を引き出すために大切なことを見つめ直します。

	4回目 (目安11月)	5回目 (目安1月)	6回目 (目安3月)
主要テーマ	【典型的ケース】ミス・トラブルに直面する	【典型的ケース】周囲の力を借り、協力を得る	1年で得られたこと・掴んだものは?
内容詳細	ミスやトラブルの受け止め方に正解はないと言いつつ、ミスを避けるために自分のできることしかやらなくなるのは最も残念な向き合い方。未来の糧になるような向き合い方を全員の実体験から考えていきます。	新入社員時代とは特に人の力を借りつつ成長するもの。しかし、周囲の力を借りる必要がある場面で一人悩む新人も多く、テレワーク環境下ではさらに深刻に。人からの協力を引き出しやすくする考え方や方法を含め見つめていきます。	1年を振り返ると、結果が出たかどうかに自分が行きがち。しかし大事なことは未来の糧になることをどれだけ掴めたか。はじめての経験から得たたくさんの学びを明確に共有し、互いの成長の糧とする総括のセッション。

Press Release



リクルートマネジメントソリューションズ

2021年12月16日

※職場に配属される時期、実施企業様での状況などを踏まえ、実施時期・回数については調整可能です。

※個々の新人との個別面談（1 on 1）もオプションで提供します。

※新人の状況を職場上長にフィードバックする、育成側の基本的な心構えを提供するなど上司向けサービスもオプションで提供可能です。

リクルートマネジメントソリューションズについて

ブランドスローガンに「個と組織を生かす」を掲げ、クライアントの経営・人事課題の解決と、事業・戦略推進する、リクルートグループのプロフェッショナルファームです。日本における業界のリーディングカンパニーとして、1963年の創業以来、領域の広さと知見の深さを強みに、人と組織のさまざまな課題に向き合い続けています。

●事業領域：人材採用、人材開発、組織開発、制度構築

●ソリューション手法：アセスメント、トレーニング、コンサルティング、HR アナリティクス

また、社内に専門機関である「組織行動研究所」「測定技術研究所」を有し、理論と実践を元にした研究・開発・情報発信を行っております。

※WEBサイト：<https://www.recruit-ms.co.jp>